



2026 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 セントラル硝子株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 前田 一彦
(コード番号 4044 東証プライム)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長
橋本 秀和
(TEL : 03-3259-7062)

2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2026 年 5 月 14 日に公表しました 2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）及び通期業績予想を修正しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正

(2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (2026年5月14日公表)	百万円 75,000	百万円 4,000	百万円 4,100	百万円 2,500	円 銭 100.85
今回発表予想 (B)	79,000	6,200	6,300	4,200	169.40
増 減 額 (B-A)	4,000	2,200	2,200	1,700	
増 減 率 (%)	5.3	55.0	53.7	68.0	
(ご参考) 前年同期実績 (2026年3月期 第2四半期)	66,430	2,502	3,412	2,135	86.17

2. 2027 年 3 月期 通期連結業績予想の修正

(2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2026年5月14日公表)	百万円 164,000	百万円 10,000	百万円 10,300	百万円 7,200	円 銭 290.45
今回発表予想 (B)	167,500	11,000	11,300	8,000	322.67
増 減 額 (B-A)	3,500	1,000	1,000	800	
増 減 率 (%)	2.1	10.0	9.7	11.1	
(ご参考) 前期実績 (2026年3月期 通期)	144,479	10,029	12,281	8,360	333.27

3. 修正の理由

電子材料における一部特殊ガス製品の原材料費高騰に伴う販売価格の適正化などにより、第1四半期の業績が堅調に推移したことから、2027年3月期第2四半期（中間期）及び通期の連結業績予想を精査いたしました。その結果、前回発表に対し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間及び当期純利益の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

<補足情報>

上記１．における売上高および営業利益内訳

(単位：百万円)		前回発表予想	今回発表予想	増減額	増減率（％）
売上高	電子材料事業	16,200	18,200	2,000	12.3
	エネルギー材料事業	9,400	8,700	△ 700	△ 7.4
	ライフ&ヘルスケア事業	17,200	18,400	1,200	7.0
	ガラス事業	29,700	30,800	1,100	3.7
	その他	2,500	2,900	400	16.0
	合計	75,000	79,000	4,000	5.3
営業利益	電子材料事業	3,200	4,100	900	28.1
	エネルギー材料事業	△ 800	△ 1,900	△ 1,100	－
	ライフ&ヘルスケア事業	1,500	2,700	1,200	80.0
	ガラス事業	100	1,200	1,100	＿※
	その他	0	100	100	－
	合計	4,000	6,200	2,200	55.0

※増減率が1,000%を超えるため「－」で表示しています。

上記２．における売上高および営業利益内訳

(単位：百万円)		前回発表予想	今回発表予想	増減額	増減率（％）
売上高	電子材料事業	32,100	37,400	5,300	16.5
	エネルギー材料事業	25,200	21,300	△ 3,900	△ 15.5
	ライフ&ヘルスケア事業	40,200	41,300	1,100	2.7
	ガラス事業	61,200	62,000	800	1.3
	その他	5,300	5,500	200	3.8
	合計	164,000	167,500	3,500	2.1
営業利益	電子材料事業	4,500	5,400	900	20.0
	エネルギー材料事業	△ 800	△ 2,700	△ 1,900	－
	ライフ&ヘルスケア事業	5,000	6,000	1,000	20.0
	ガラス事業	1,300	2,200	900	69.2
	その他	0	100	100	－
	合計	10,000	11,000	1,000	10.0

(注) この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は、様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

以 上